

# SSKS 療育ねっとわーく川崎

2010年12月20日発行  
No.135 (2800部)  
NPO法人  
療育ねっとわーく川崎  
発行者 江川 文誠  
編集者 谷 みどり

## こんなとき どうするの

〈答へ〉それは、お困りですね。

Q 娘は、特別支援学部の高等部に通っています。今までは、母が毎日学校への送迎をしていました。母が病気で、長期入院することになり、学校送迎ができなくなりました。娘もからだがあり丈夫でないで、できれば車で送ってほしいのですが、車の場合は通学サポートは利用できないと聞いたので、心配しています。

なか利用が認められないようです。申請に行っても、窓口で断られる

送迎は、毎日のことです。県立の特別支援校の高等部の場合、身体障害のない生徒さんは、自力で歩けるということで、スクールバスには乗れないようになっていきますね。一人で公共交通機関を利用して通学できる人はいいのですが、多くの生徒さんは、ご家族なかでもお母さんが送迎されているのが実情でしょう。このことについては、いろんな場で論議がされてきました。通学については学校(文部科学省)の受け持つ範囲だと考える人も多いです。しかし、教育予算が減らされる中、スクールバスの増車は殆ど希望がないという現状は変わっていません。通学のバスにサポーターが乗って、バス内の安全を見守るといった取り組みをモデル的に始めた学校もあります。が、家からスクールバス停までの送迎は家族になつていくようです。さて、そんな中で、ちよつと朗報があります。この12月1日から、川

崎市では、通学サポートに車の利用が認められたのです。通学のサポートは、川崎の場合、地域生活支援事業のふれあいガイドの中の通所・通学という支援になっていました。この通学サポートは、川崎市独自のもので、ご家庭の状況によっては、46回支給されるという画期的なものでした。しかし、車を使つての移動は認められないということで、公共交通機関を利用するか、運転手さんとは別にサポーターを依頼した時にしか、利用ができませんでした。それが、下記のように福祉有償車両を利用した場合は認められることになったのです。

ただ、通学サポートが利用できるのは、介護者が病気の時(診断書が必要)か、介護者が就労している場合だけで、具合が悪いとか、他に兄弟がいるので大変、という場合には、なか

### 今月号の目次

こんなときどうするの.....1	お楽しみ音楽会.....4
あんしんノートご存知ですか.....2・7	短期入所を始めます.....5
療育事務局だより.....3	明日香のたまご.....6
	みんなの伝言板.....8

(本誌3〜6頁は会員の配布)

# みんなの伝言板 12月のカレンダー



ご感想は e-mail : kouhou@rond.jp までどうぞ  
☆編集メンバー谷、山崎健、杉田、遠藤

## はいきんぐくらぶずんずん

日曜日に開催予定  
☆多摩川を歩く会です。障害のある方もない方も、みんな楽しく歩いています。サポーター募集中！  
代表：桑原由起子  
副代表 渡辺百合子・三浦ルイ子  
お問合せは Rond・福田まで

## 第2回医療的ケアサポートシステム研修会

訪問介護と医療的ケア  
ヘルパーによる医療的ケアをどう支援するのか？  
NPO法人フュージョンコム神奈川・県肢体不自由児協会主催  
平成23年2月26日(土)13時~17時  
於：神奈川県社会福祉会館

### 第1部 事例発表

1. 障害者訪問介護ステーション10年の歩みと医療的ケア  
石澤修一さん(川崎市) NPO法人療育ねっとわーく川崎; サポートセンター Rond
2. 障害者訪問介護実践例 ケアホームへの派遣を含めて  
中村治子さん(横浜市) 社会福祉法人キャラマード; 横浜障害者サポートセンターばればれ
3. 訪問介護事業所と訪問看護事業所のコラボレーション  
福田美恵さん(東京都) NPO法人あい理事長

### 第2部 基調報告と整理課題

1. 大きな転換期にさしかかった日本の医療的ケア事情  
江川文誠さん(川崎市) 社会福祉法人三篠会; フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会)
2. ケアホーム、生活介護(通所施設)、ヘルパーの連携  
中田光子(横須賀市) 社会福祉法人みなと舎; グループホームはなえみ、はなあかり

### 第3部 パネルディスカッション

司会 江川文誠さん、下川和洋さん  
パネラー; 各発表者  
参加費 資料代含め 2000円

発行所 郵便番号一五七〇〇七三 世田谷区砧六二六二一  
特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価一〇〇円

ASAHI SHIMBUN SOCIAL WELFARE ORGANIZATION

## 高次脳機能障害を支援する

言われたことをすぐに忘れる。人格が変わったように怒り出す。自分からは何もしようとしなない。

交通事故や脳卒中などで脳に後天的な損傷を受けた高次脳機能障害の人は、日常生活の中でさまざまな不都合や暮らしにくさに直面しています。しかし外見からは障害がわからないため、周囲の人の理解が得られにくいのが実情です。

高次脳機能障害の人たちを支援するために、地域でどういった活動が必要なのかを考えるために、各地での実践を元に取ります。

私たちにできること

とき 2011年1月22日(土) 午後1時~4時

ところ 東京・有楽町朝日ホール  
千代田区有楽町2-5-1  
有楽町マリオン11階

JR有楽町駅、東京駅、有楽町駅、銀座駅から徒歩2分

定員 600人  
参加費 1,000円

主催 ●朝日新聞厚生文化事業団、朝日新聞社  
後援 ●NPO法人日本脳外傷友の会、NPO法人東京高次脳機能障害協議会、サークルエコ

## マイライフ・カワサキ

☆第2火曜日予定  
れいんぼう川崎で行います  
お問合せは Rond・和田まで

豊かな地域療育を考える連絡会

第3木曜日の予定です  
問い合わせ先 サポートセンター Rond

会員・賛助会員募集

(連絡先) 〒214-0014 川崎市多摩区登戸2981 サポートセンター Rond  
Tel 044-930-0160 Fax 044-930-0128 e-mail: info@rond.jp http://www.rond.jp/  
(会費振込先) 郵便振込 00280-2-26842 特定非営利活動法人療育ねっとわーく川崎  
■会費・賛助会費の別をお書きください。振込用紙が必要な方はお知らせ下さい。年会費 2000円 賛助会費一口 1000円

# あんしんノートをご存知ですか

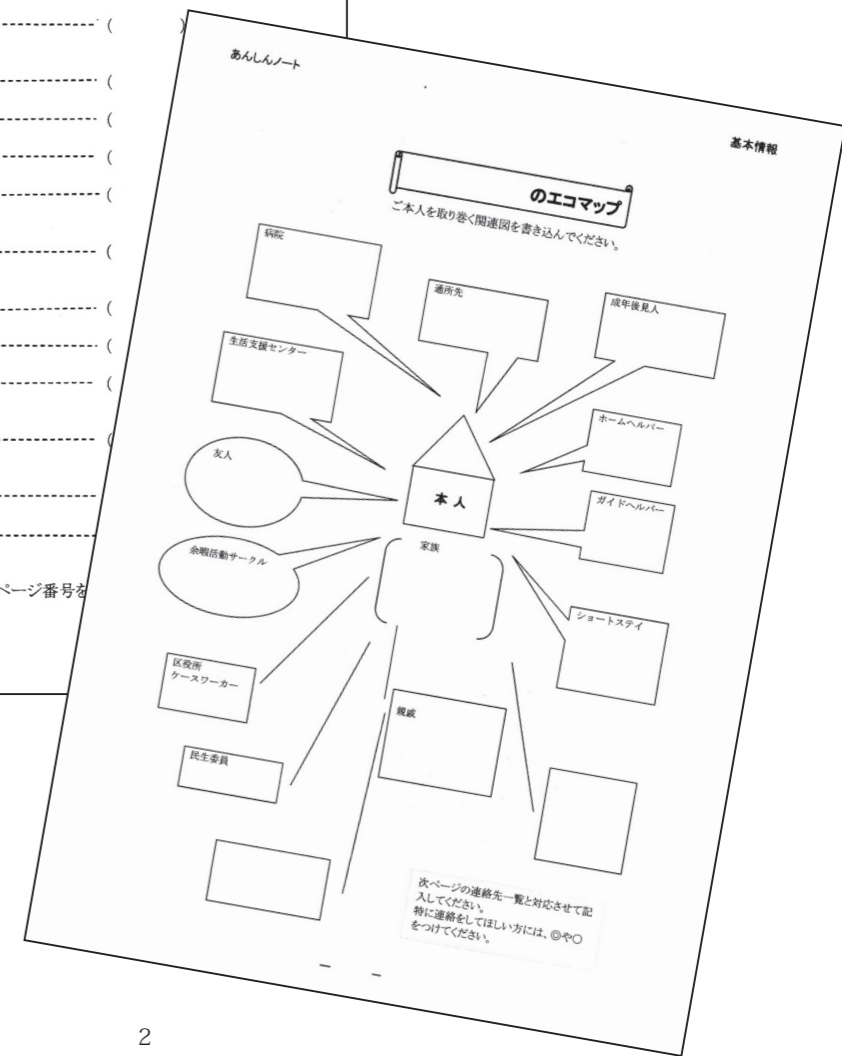
たとえば、お母さんが病気になつて緊急で入院ということをご想定してみてください。そんな時、お子さんの身の回りの世話は誰に託されますか。ショートステイに入るとしたら、役所の手続きはどうしたらいいのか、もつと差し迫って、今夜の食事はどうするのか、お薬はどこにあつていつ飲ませるの、託される方に伝わっていますか。「親がいなくなつても、それまでの生活が続けられるように、また新しい暮らしの場や生活の相談のつてくれる人たちに本人のことを伝えていくために」と、今各地で本人のことを引き継ぐための「あんしんノート」作りが、進められています。11月に、療育ねっとわーく川崎でも、鶴見の三人会の方をお招き

して、あんしんノートの学習会をもちました。参加されたお母さんからは、すぐにでも作り始めたいと大変好評でした。

あんしんノート 目次

1	基本情報	基本情報	----- ( )
		本人歴	----- ( )
		エコマップ	----- ( )
		連絡先一覧	----- ( )
		医療情報	----- ( )
		年金・手当・預貯金等	----- ( )
		福祉サービス利用等	----- ( )
		各種福祉制度利用等	----- ( )
2	健康管理	通院・治療等	----- ( )
		薬について	----- ( )
		誕生～現在までの病気	----- ( )
		特に伝えたいこと	----- ( )
3	本人情報	本人情報	----- ( )
		生活	----- ( )
		日常的な過ごし方	----- ( )
		健康	----- ( )
4	活動・余暇活動	-----	----- ( )
5	金銭管理	年間収支	----- ( )
		お小遣いの使い方	----- ( )
		本人財産	----- ( )
6	家系図	-----	----- ( )
7	その他	-----	----- ( )
8	相談機関	-----	----- ( )

※ 個人状況に合わせて、ページを追加・削除してページ番号を



あんしんノート 健康管理

健康に関する基本情報

身長 cm 体重 kg 血液型 型  
 平熱 ℃ 血圧 高・高～標準、標準、標準～低、低  
 アレルギー 有・無 禁忌薬 有・無 →アレルギー、禁忌薬については薬についての欄に詳細を記入してください。

通院・治療について

治療中の病名等	病院・主治医	服薬の有無	治療内容等
		有・無	
		有・無	
		有・無	
		有・無	

あんしんノート 基本情報

基本情報

氏名(ふりがな)	性別	生年月日
	男 (西暦 年 月 日) 昭和・平成	
	女	

住所 (アパート・マンション名も記入ください)

〒 - - - - -

自宅 ( )  
携帯 ( )

障害者手帳 療育者 手帳番号 障害程度 療育場所  
 身体障害者手帳 級

あんしんノート 社会活動・余暇活動

社会活動・余暇活動

参加している活動

名称	所在地	参加内容	電話
参加方法・交通手段など			

あんしんノート 本人情報

本人情報

障害特性・習慣・行動パターンなど

性格

好きなこと・好きなもの

苦手なこと・嫌いなもの

あんしんノート 家系図

家系図

兄弟・姉妹、同居者、甥姪及び叔父・(伯父)叔母(伯母)、同居親戚、いとこ等の4親等内の親族を氏名入りで家系図にまとめましょう。相続登記の際に「相続相図表」として活用できます。  
 成年後見人等の申立ての際にも活用できます。

例)

配置の仕方など)

あんしんノート 相談機関

相談機関

福祉区

名称	住所	電話	FAX
つらみ地域活動ホーム館 相談分室	〒230-0051 鶴見区鶴見中央5-2-11	511-2115	511-2130
つらみ地域生活支援センター	一般相談の他、緊急時の対応も行っています。緊急時携帯電話番号		
鶴見区福祉保健センター (鶴見区役所内) 高齢・障害支援課	〒230-0051 鶴見区鶴見中央3-20-1	510-1847	510-1897
	福祉事務所と保健所の機能をもっています。鶴見区内の各地域毎に担当のケースワーカーがいます。		

あんしんノート その他

その他

ご本人の意思を尊重することは基本的な姿勢ですが、家族の考え方を記録しておくことも大切です。重要な判断をする場合の指針となることがありますので、必要に応じて記入してください。

将来的な暮らし方についての考え方

相続についての考え方

医療同意についての考え方(手術など)

本人のお葬式についての考え方

その他

# 明日香のたまてばこ



今日は。気づけば、11月になってしまいました。早いですね。体もまあまあ良い調子です。でも、突然寒くなるのが、私の体にとって一番怖いんです。何故、段々と寒くなるならないのでしょーう???

先日、自立生活センターまちだやの方々、淵野辺にあるグループホームを見学して来ました。以前から一度家から出てみたいかなという思いはあったのですが、いまいち思いが強くなり、あまり行動を起こしていませんでした。それではダメだと思いい、ピアカウンセリング等でお世話になってるまちだやへ相談に行きました。

まちだやではお世話になっている先輩方に話しを聞いてもらい、色々教えて頂いています。全面的に協力するから、一緒に頑張ろうと言ってもらい、とても心強かったです。改めて頑張ろうと思いました。そこで、まずはシャロームというグループホームを見学してみようという事で、行く事になったんです。

淵野辺までリフト車で迎えに来てもらい、シャロームへ。一階がグループホームになっていて、二階が普

通のアパートになっていました。そこに住んでいる方に説明をして頂き、空いている居室を含め見学させて頂きました。こういう感じかあと、私は興味しんしんで積極的に見ていました。一度、体験入居もありかなあとも思っていました。ただ、サポーター等の問題もあるのです、これから相談しなきゃですが・・・その後、近くにある作業所くえびこへ行き、説明を受けました。作業所もあまり見学した事がなかったのですが、とても新鮮で勉強になりました。作業所ってこんな場所なんだあというのが、少し理解できました。今回見学へ行かせて頂き、少し考えが変わって来ました。グループホーム、ケアホーム等で練習をするのが最初かなあと。私の中でも悩んでいるのが、今の素直な気持ちです。今後も多くの方々と相談しながら、私のペースで頑張りたいと思っています。

鈴木明日香

## 編集後記

異様な暑さに列島が包まれた今年の夏。いつまでも余熱の残るような神無月霜月ふ、と気がつけば。凛とした冷たさが皮膚に凍みる。師走。

駆け抜けた2010年  
W杯スペイン優勝に沸く世界  
尖閣問題に揺れる日本  
ケアホームがすすんでいるロンドン  
初めて、講演で講師をやった僕  
世界の事象は人の数ほどあるけれど  
まずは、皆さま、1年お疲れ様でした。

2011年  
2件、講演の依頼をいただきました。  
メッセージの発信をしていくために、微力ながら頑張ってみようと思えます  
ケアホームのスタート  
「やればできる」が形になる日  
この1年は幸せだったと  
2012年にみんなで振り返れるように  
星野富弘さんの作品  
木にある時は枝に委ね  
枝を離れば風に任せ  
(中略)  
神様に委ねた人生なら  
木の葉のように  
一番美しくなって散れるだろう  
達観した心象だなあ。  
散ることは考えていませんが。  
木の葉のように一番美しくなる  
2011年にしたいですね。(石澤修一)

# ね療 事務局便り

**事務局会議  
12月15日に開催(出席者14名)**

## 議題

○日中生活支援事業検討委員会の進捗状況の報告が松澤さんからありました。内容は次回のニュースでお知らせの予定です。

○在宅福祉部会の検討内容について  
○お楽しみ会について

今年、急遽やろうということになったので準備期間もなく、重心事務の主催で開催でしたが、来年は余裕をもってみんなで準備をして開催したい。Tさん「いろんな人たちの交流の場になったらいいなあ」

佐藤の感想 バタバタの開催とは

思えない楽しい内容だった、一部二部とおもむきが違いどちらもよかった。みんな楽しめているのが伝わってきた。守る会のみなさんありがとうございました。

○「仮称お泊り会」検討会 夏の家の名前は使わないことにしました。11月に集まったときに、親たちでやるという方向性が出た。2度目の検討会が12月1日にひらかれ、定例会として毎月第2木曜日に開催することに決まった。次回は1月6日10時30からロンドで「仮称お泊り会」やりたいと思う人集まれ!!

重心事務の会としては来年8月26日(28日「川崎夏期交流キャンプ」)を開催する。20名親の参加ありという報告をうけた。  
○当事者にとって、どんな相談支援があつたらいいの? 勉強会をしてまとめる。 佐藤 良子

### 川崎市の障害者福祉をグランドデザインする会 呼称: GDPの組織化と目的について

GDPは、「自立支援法」の基である「グランドデザイン案」が世に

出たのをきっかけに始まりました。始まったころのGDPには様々な福祉関係者の方が参加をしていて、この繋がりが消え、会が活動休眠状態であることは非常に惜しいという思いと、自分や周りの生活支援環境が日に日に後退していき、このままでは在宅生活もままならない状況になりかねないという危惧をもち、今回再度の呼びかけをさせていただいた訳です。

### 〈再開するにあたって〉

- ・組織化するためには明確な目的が必要であり、前身のGDPとは目的が違うので、まず目的をしっかりと決める
- ・目的の根幹は三障害のみならず、関わる当事者全てがGDPに相談にいけば、心身・生活共に直接支援に繋がる場、かつ情報提供発信の窓口であるということ。

- ・その為には、まず既存の相談支援のような、要求があつた場合のみサービスの計画作成で、事後のフォローは無し、市のガイドラインを越すケースには非常に消極的である。などという当事者の生活支援とはほ

ど遠いもので無く、その人に必要な生活支援計画の作成、ニーズの掘り起こし・社会資源開発といった真の相談支援を確立すること。  
・まずは実働する事が大事なので、代表:佐藤紀喜・副代表:和田正義とし、地域活動支援センター、県委託の相談支援事業、助成金での運営等々、情報を収集し事業化を目指す。  
・前身のGDP参加者に新たな目的を明示し、再度の参加を呼びかけると共に、新規参加者を募り、幅広い相談支援ネットワークの構築を目指す。

福祉については足りない事だらけですが、まず障害当事者にとっての入口は相談支援であると考え、相談支援の充実が、全ての支援に繋がるとの考えの基の私案がベースです。で、ご助言、異論・反論大いに受け付けますので、忌憚なきご意見お待ちしております。また、組織化についても充分なものとは言えませんが、こちらもご意見お待ちしております。(佐藤紀喜)

### ★マーチ建築中★

年の瀬も迫ってきました。今年も駆け抜けた感でいっぱいですが、同時に充実感も感じています。さて、マーチの建設も順調にすすんでいます。外壁はほぼ完成し、内部に入っています。中央の庇を境にして、茶とベージュのツートンカラーになっています。サッシの白と可愛らしく調和しているの、嬉しい限りです。早く中に入ってみたいですね。あと数ヶ月でスタート。新生活も応援よろしくお願ひします!!

### ★スタッフ説明会★

11月23・25日に Rond でスタッフ向け説明会を行いました。2日間で16名のヘルパーさんが参加してくれ、熱心に話を聞いてくれたのはありがたい限りでした。

お仕事の間帯・内容・入居される方などについて話をしました。勤務希望票をその場で書いてくれる方もいました。これからシフトを考えていく段階ですが、人の面でもそれなりに見通しがついてきて、全般的にいい流れできていると思います。



### サポートセンターRondから

## 短期入所(ショートステイ)をはじめます

サポートセンターRondでは、2011年1月から、短期入所(ショートステイ)を始めます。Rondでは、今までも、介護をしている家族が倒れた場合など緊急の宿泊サポートを行ってきました。しかし、自立支援法の制度を利用しないフリーサポートでの対応でしたので、利用者の費用負担も多く、一部の方にしか利用がされてきませんでした。

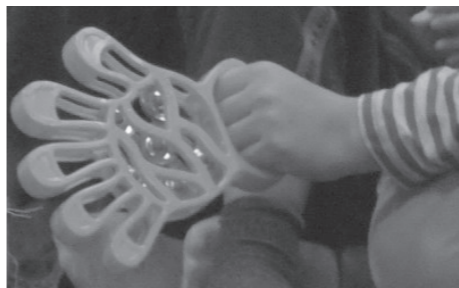
今回、新たに自立支援法に基づく短期入所の指定事業者申請を神奈川県に行い、来年の1月から実施が可能になりました。この短期入所は、入所施設等で行う併設型や空床型とは異なり、単独型というもので、定員1名から開設することができ、小さなサポートセンターRondの和室でも可能です。短期入所と同時に、川崎市の地域生活支援事業の日中短期入所の指定事業者申請も行いました。今ま

## ♪お楽しみ音楽会

12月5日に「お楽しみ音楽会」を開催しました。

昨年まで「人々」のイベントに参加させて頂いていたのですが、今年は「中止」になってしまったので、今回は準備期間が少ない時期から慌てて会場探しや出演依頼をしました。

そのため、「療ねニュース」にもお知らせが出来ず、会員の皆様には申し訳なくお詫びいたします。会場を快く提供してくだ



さった「ソレイユ川崎」さん、急な出演依頼をお受けして頂いた「歌正」さん、「並木さん」とそのグループの皆さん本当にありがとうございました。お楽しみ音楽会はクリスマスソングや、みんなが良く知っている曲の演奏で会場は大きく盛り上がりました。楽しい人形劇も、みんなじつと観ていました。お馴染みになった「歌正」のオリジナル曲の演奏もみんなでも楽しみました。参加してくださった皆さんも受付でプレゼントとしてお渡しした音の出るおもちゃでリズムを取ってくれました。「ソレイユ川崎」で生活されている方達も参加できとても賑やかな会になりました。来年はもっと楽しい、「お楽しみ音楽会」が出来よう皆さんと一緒に作って行きたいと思っております、どうぞよろしくお願ひします。

### 事前にRondに相談してください

利用を希望される方は、まずは相談してください。緊急性の高い方が定期的にご利用できる方は、今年度はご遠慮ください。安心して利用していただくために、利用を希望される方は、事前に協力医療機関であるソレイユの受診をお願ひします。緊急時の対応の仕方を含め、健康面での留意事項を医療機関と確認してからはじめたいと思います。

### 今年度は、試行的に始めます

今年度も、宿泊のサポートを行っていたとはいえ、月に数例ある程度だった。今からすぐに誰でもどうぞといえるほど、物理的にも人的にも整っていない段階での開設となります。居宅介護や児童の支援、3月開所のケアホームなど他のサポートを持続しながらの実施になります。今年度は、宿泊できるサポーターの養成を主軸に試行的に始めていきたいと思ひます。そのため、今年度、Rondでの宿泊体験のある方で、他のショートステイの利用が困難な方に限定させていただきます。

今年度も、宿泊のサポートを行っていたとはいえ、月に数例ある程度だった。今からすぐに誰でもどうぞといえるほど、物理的にも人的にも整っていない段階での開設となります。居宅介護や児童の支援、3月開所のケアホームなど他のサポートを持続しながらの実施になります。今年度は、宿泊できるサポーターの養成を主軸に試行的に始めていきたいと思ひます。そのため、今年度、Rondでの宿泊体験のある方で、他のショートステイの利用が困難な方に限定させていただきます。

### 新年度にむけて、新しいサポートセンターRondの検討を始めます

サポートセンターRondは満杯です。2004年から始めた滞在型支援を利用される人が増え、サポートセンターRondは、容量オーバーになってきました。また、一昨年からお借りしていた生田のほつとすてーしょんかもめも、来年の9月にはお返しするお約束になっています。事務所は、向かいのアパートの1階と2階の2部屋に分かれています。いろいろな意味で支障をきたすことが多くなりました。2010年度の総会議案にはなかつたことですが、新たに、第2サポートセンターRondの建設を考えています。下記の通り、説明の場を設けますので、ご質問やご意見のある方は、必ずご出席ください。

【説明会】2011年1月19日(水) 10時30分〜 生田ほつとすてーしょんかもめ  
2011年1月20日(木) 19時〜 サポートセンターRond